



野のはな

金城学院大学家政学部
(生活環境学部)

同窓会会報第3号

発行：2004年9月1日

〒461-0011 名古屋市東区白壁4-64
みどり野会館内



「新学長の ごあいさつ」

学 長 柏木 哲夫

2004年4月1日付けで金城学院大学の学長に就任いたしました柏木哲夫でございます。就任後2ヶ月半、まだ地に足が着いていない感じがしますが、少しずつ、まわりが見えて参りました。

大学は新4学部体制が次第に整いつつあります。大学の改組転換には様々な課題が伴います。特に、学部の名前が消えるということは、その学部の設立に深く関わった人々、その学部で学んだ人々にとっては、寂しさと残念さが入り交じった複雑な気持ちを惹起させることと思います。時代の流れという一言では決して納得できない、腑に落ちない感情をお持ちのことと推察いたします。私はこのプロセスに直接関わってはおりませんが、新しく生まれた生活環境学部が家政学部が築いた立派な伝統を守り、その上に新しい知見を積み上げていくことが、家政学部同窓会の皆様喜んでいただけることのように思います。

大学は2005年4月の薬学部のスタートに向けて、今、全学が協力して頑張っています。少子化や国立大学の独立行政法人化など、私立大学の運営はとてきびしい状況下にあります。キリスト教主義に基づいた女子高等教育を目指して、この伝統ある金城学院大学を、在校生、教職員、同窓生の方々に「金城学院大学に連なっていて良かった」と言ってもらえるような大学にしたいと願っています。今後とも、家政学部同窓会の皆様のお支えを心よりお願いして、学長就任の挨拶とさせていただきます。

● 略 歴 ●

1965年大阪大学医学部卒業、同大学精神神経科に3年間勤務した後、ワシントン大学に留学。帰国後、淀川キリスト教病院でターミナルケアに従事。'84年日本で2番目のホスピスを同病院で開設。現在は名誉ホスピス長。'93年大阪大学人間科学部教授に就任。同大学を定年退官後の2003年本学人間科学部教授に就任。2004年4月より現職。大阪大学名誉教授。



「生活環境学部の さらなる発展を めざして」

学 部 長 藤城 榮一

皆さん、こんにちは。3年目を迎えた生活環境学部の近況をご報告します。

生活環境学部は、家政学部の財産であった「総合家政」という伝統を踏まえながら、昨今の「実学教育」といった社会的な要請や、高校生の「資格取得」指向に応えるべく、教育内容を刷新し、新たに出発した学部です。

この一見矛盾するこの課題に応えるために先生方はいろいろ知恵を絞ってまいりました。食環境栄養学科は管理栄養士の育成に、環境デザイン学科は、衣料管理士、建築士の資格取得に、生活環境情報学科は、生活経営学に情報の領域を取り入れ、より実践的な教育へと変身を遂げてきました。昨年度から、環境デザイン学科において一級建築士の受験資格を取得できるようになったのもこうした努力の結果です。また、学生にどれだけの付加価値を付けて社会に送り出せるかが、大学の評価を決定づけるだけに、「学生による授業評価」をもとに先生方一人一人が教育内容・方法の改善にも取り組んできました。

3年目を迎えた今、こうした努力の真価が、問われているわけですが、こうした転換期だからこそ、守らなければならないものと改めるべきものを見定める目を持っていることが大切だと思っております。皆さんの変わらぬご支援、叱咤激励をお願いいたします。

その他、この1年間の変化として、車椅子受講の学生のために、E2号館にエレベーターと階段昇降機をとりつけるなど校舎のバリアフリー化に務めました。キャンパス環境も大きく変わりつつあります。

この1年間の変化として皆さんにお伝えしなければならないことは、40年以上にわたり家政学科の発展にご尽力された水島裕先生が2004年3月末をもって定年退職されたことです。水島先生ご苦労さまでした。

最後に、「野のはな」の一層のご発展と会員の皆様のご健康・ご発展を祈ります。

